

第3回総合計画審議会の意見について

参考資料 1

前回の審議会では、基本構想に対し大きく4つのご意見をいただきました

第3回審議会の主な意見

今回の将来都市像のフレーズは尖ったものではないため、このフレーズにどのような今治市の心意気が詰まっているのか説明する記載が必要ではないか。

<第2章>総合計画策定の背景の【市の特徴】に、新しいものを取り入れていく風土を強みとして謳っても良いのではないか。

施策の縦割り感を解消するため、各施策を横断する視点を記載すべきではないか。

総合計画を広く市民に普及させ、教材など他の用途にも活用できるよう、デザインにはこだわるべきである。
言葉では伝わらないニュアンスを伝えるためにも、イラストで市民がいきいきしている様子を表現したい。

主な意見の反映状況

将来都市像に込めた想いがより伝わるよう、基本構想案の将来都市像に係る記載を大きく更新した。
デザインと一体で今治市が目指す姿を打ち出していく。

市の強みとして、「未来へと進める地域の力」の記載を追記し、歴史の中で新たな価値を見出し、挑戦を重ねてきた先人たちの進取の気性が、地域に根付いていることを盛り込みました。

すべての施策において将来都市像の実現に向かって本市一丸となって推進していくことを第4章の冒頭に一文加えた。
また今後デザインを洗練化し、市全体が一枚岩で将来都市像に向かっていく様子を表現したいと考えている。

総合計画におけるデザインの重要性を踏まえ、早期にデザインの検討を進めることとする。

P11～

P 7

P17

全体